

第22回V・ファーレン長崎支援会長崎支部会議事録要約

V・ファーレン長崎支援会運営部会長：平鍋公二

下記の通りご報告申し上げます。

1：日 時 2012年6月13日（水） 19:00～21:00

2：会 場 長崎市市民会館第3会議室

3：参加者 小林部長（V・V長崎）、大山長崎市支部長 藤原運営委員長（以上 支援会）
一般参加者：16名（総計19名）

4：議 題

- (1) 専用スタジアム要望署名についての件
- (2) V・ファーレン長崎よりの報告の件
- (3) V・ファーレン長崎支援会よりの報告の件
- (4) 第21回支援会長崎市支部会からの提案・要望に関するクラブ回答と質疑応答
- (5) 新大工商店街とクラブのサクセスパートナー進捗状況と夏祭り参加についての件
- (6) その他の件

5：概 要

- (1) 専用スタジアム要望署名についての件：
 - ・実施していた専用スタジアム署名を9月まで中止し計画策定等を行う事が説明がなされた
- (2) V・ファーレン長崎よりの報告の件：
 - ・チーム状態の説明とここまでの支援会の活動に対する謝意が示された。
- (3) V・ファーレン長崎支援会よりの報告の件：
 - ・第3回支援会諫早部会からの報告として諫早部会による協議提案事項の説明がなされた。
- (4) 第21回支援会長崎市支部会からの提案・要望に関するクラブ回答と質疑応答：
 - ・V・V長崎U-18に関する説明不足解消と選手登録特例適用要望へのクラブ回答は得られなかった。
 - ・9/17公式戦実施予定の支援会による観戦者アンケート協力依頼に対しクラブの内応が得られた。
 - ・クラブのグッズ販売方針と制度の改革についてはクラブより検討、善処すると回答が得られた。
 - ・支援会が参加する新大工商店街夏祭り（8/3、8/4）へ協力に対してクラブの内応が得られた。
 - ・クラブ側の運営に関する対応改善要望に対してクラブより善処すると回答が得られた。
- (5) 新大工商店街とクラブのサクセスパートナー進捗状況と夏祭り参加についての件：
 - ・新大工商店街夏祭（8/3、4）へ支援会参加企画がキックターゲットと決定し、クラブの全面協力の元で行う方針が示された。支援会側企画リーダーを濱氏とした。
 - ・8/26に24時間テレビ（日本テレビ）の長崎募金会場に新大工商店街が決定した事を受け、クラブが関与出来ないかとの要望が出された。
- (6) その他の件：
 - ・新聞購読率、テレビ視聴率が高いシニア世代男性向けシルバーデー的な企画の設定が提案された。

6.次回日程： 第23回支援会長崎部会 7/11（水）19：00～ 長崎市市民会館第5会議室

（以上）

第22回V・ファーレン長崎支援会長崎支部会議事経過及び所見

V・ファーレン長崎支援会運営部会長：平鍋公二

1：議事経過及び所見

(1) 専用スタジアム要望署名についての件

議事経過： 冒頭、藤原運営委員長より今季公式戦の会場などで実施されていた専用スタジアムの署名活動についてクラブや署名関係者と協議を行った事が報告され、専用スタジアム建設希望はあるが、方針や計画が未策定のまま行うのは無謀であると説明あった。当面は署名活動を停止し、方針・計画策定を行う事、クラブ内で専用スタジアムに関する見解統一を徹底し、9月17日の公式戦を目処に署名を改めて開催する意向であるとの説明がなされた。

(2) V・ファーレン長崎よりの報告の件：

議事経過： 小林部長より今回、菊次専務が参加出来なくなった事の説明と現在のチーム状況について説明がなされ、ここまでの支援会の協力に対する謝意が述べられた。また今後の集客3,000人達成へ引き続きの協力への依頼がなされた。

(3) 支援会よりの報告の件：

議事経過： 大山支部長より6月5日に開催された第3回支援会諫早部会について、
「7/8のJFL第19節に諫早から集客を募る諫早一デー的なイベントの実施」
「県内サッカー関係者との連携強化の為に郡市レベルの大会への積極的関与と連絡体制構築」
「V・ファーレン長崎後援会制度改革とファンクラブ設立準備」
上記3点の要望がなされた事の説明があった。
また藤原運営委員長より後期公式戦日程記載のV・ファーレン告知チラシをクラブ、後援会、支援会、V-istの4団体共同作成した事が発表された。

(4) 第21回支援会長崎市支部会からの提案・要望に関するクラブ回答と質疑応答：

議事経過： 藤原運営委員長より第21回支援会からの提案事項が説明され、クラブの見解が示された。
説明不足から県内サッカー関係者へ不信を招いたV・V長崎U-18に関する方針の周知徹底と現U-18所属選手への選手登録特例取得の要望については、菊次専務欠席の為にクラブ回答は無く、引き続き提案していく事とした。

9/17公式戦で予定の大規模観戦者アンケートに対して、アンケート回収ブース設置、回収ボランティア2名の派遣を要望した件に関しては、小林部長より運営部と協議の必要性があるものの、2ヶ月以上前からの要望であり対応したい旨の回答が行われた。

官公庁で回数券が550円でバラ売りされる一方でサクセスパートナーの新大工商店街では1割のマージンで正規のチケット代金(800円~1,000円)で取り扱うよう提案するなど、混乱しているクラブのグッズ販売方針と制度設計に関する提案については、小林部長より、官

公庁で回数券販売に至った経緯の説明がなされた後、グッズ販売方針や制度設計を見直したいとの見解がなされた。藤原運営委員長より、行政の協力が必要なのは理解出来るが、官公庁であれば、自動的にサクセスパートナー以上の優待を受けられるというのでは、サクセスパートナーは納得しないし、他町へ広がらないとの意見が示され、一般参加者より入場券の底値を550円で提供しているのであれば、サクセスパートナーへも550円で卸すべきで、本来ならば550円から更に値引いてこそ、サクセスパートナーの価値となるのではないかとの意見が述べられた。

続いて8/3、8/4 予定の新大工商店街の夏祭りへのクラブの協力に対して、小林部長よりサクセスパートナーの新大工商店街に可能な限りの協力をしたいとの回答がなされ、協力の形態については今後協議する事の説明があった。

最後に支援会の後藤氏が今後は正式に運営スタッフとして試合運営協力を行う事となったが、クラブの連絡不備や後藤氏の関与業務確定などが曖昧であり改善を要するとの提案には、今後対応していきたいとの回答が小林部長よりなされた。

(5) 新大工商店街とクラブのサクセスパートナー進捗状況と夏祭り参加についての件：

議事経過： 新大工商店街関係者より、同祭りが18：30～20：30の予定で開催される事、8月5日が予備日であり、雨天の場合は原則翌日順延で、8月3、4、5日に全て雨が降った場合は中止する事の説明がなされた。本来、商店街出店ブース以外は出店料を徴収するが、V・ファーレンが主催、主管などとなる事出店料を免除する事、ブースでの広告も自由との報告がなされた。

藤原運営委員長より同祭りに対して支援会では濱氏（支援会）を企画リーダーとして参加協力を行う事が報告された。同時にクラブ主催、主管といった形となる事で商店街理事の印象が良くなるとの期待があるとの説明がなされた。小林部長も理解を示した。

濱氏より同祭りへキックターゲットで参加する事の説明がなされ、キックターゲットを自作予定である事、一度新大工でテストする予定である事、キックターゲットは1回100円で3球との説明がなされた。また、キックターゲットの商品として支援会でも独自に準備を行う一方で、クラブにも景品提供を要望した。また大山支部長よりクラブのユニフォームサプライヤーであるペナルティへも協力を依頼出来ないかとの提案がなされ、クラブ側としてペナルティに打診するよう要望を行った。

小林部長より、8月4日については島原でのイベント為にクラブマスコットの参加が難しい事が報告されたが、アウェイゲームなどもある中で長崎に残っている選手がクラブマスコットと共に参加出来ないか検討したいとの回答がなされた。

最後に新大工商店街関係者より8/26の24時間テレビ（日本テレビ）の長崎募金会場が新大工商店街となった事が報告され、クラブも関与できないかとの提案がなされた。

(6) その他の件：

議事経過： 藤原運営委員長より6月、7月の試合日程と県内のイベントなどの説明がなされた。
一般参加者より年配男性は新聞などの購読率やテレビ視聴率が高い為、V・ファーレン長崎についても一定の関心を持っている人が多いとの指摘があり、こういった層を集客する為にシニア無料の「シルバーデー」を設定し、それを新聞で告知してはどうかとの提案があった。一方で、他の参加者からシニア世代は入場が無料より、入場した場合に得をする（ビールサービス）などの方が効果が高いとの指摘もなされた。

藤原運営委員長より今後の支援会スケジュールが説明され、大山支部長より参加協力がなされた閉会した。

- ・第23回V・ファーレン長崎支援会長崎市支部会
7月11日（水）19：00～21：00 長崎市民会館第5会議室
- ・第4回V・ファーレン長崎支援会諫早市支部会
8月7日（火）19：00～21：00 長崎社会福祉会館

（以上）

V・ファーレン長崎支援会運営部
会長：平鍋公二
vvnsienkai@yahoo.co.jp